

さんしんレポート2019

掲載している諸計数は単位未満を切り捨て表示しているため、増減額、合計額が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数について会計監査人監査は受けておりません。

当金庫の令和元年度 第3四半期(令和元年10-12月期)の経営情報についてお知らせします。

1. 預金積金・貸出金の状況

(単位:億円)

	平成30年12月末	令和元年12月末	増減
預金積金残高	8,810	8,933	123
貸出金残高	4,492	4,541	48
有価証券残高	3,960	3,895	▲65

預金積金は、前年同月比123億円の増加となりました。貸出金は、住宅ローンを中心とした個人向け貸出金や事業性評価による事業性の貸出金が増加し、前年同月比48億円の増加となりました。

2. 損益の状況

(単位:百万円)

	平成30年4月~12月	平成31年4月~令和元年12月	増減
資金運用収益	8,450	8,328	▲121
うち貸出金利息	5,151	5,039	▲111
うち有価証券利息配当金	3,046	3,048	1
資金調達費用	363	299	▲63
うち預金利息	362	298	▲63
役務取引等収益	981	1,015	33
役務取引等費用	754	756	1

利回りの低下により貸出金利息が減少し、資金運用収益は121百万円減少しました。

3. 不良債権の状況(金融再生法に基づく開示債権)

(単位:百万円、%)

	平成31年3月末	令和元年12月末	増減
金融再生法上の不良債権	24,581	24,528	▲52
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,213	3,432	218
危険債権	20,316	19,825	▲490
要管理債権	1,051	1,271	220
正常債権	432,826	433,791	965
合計	457,407	458,320	912
不良債権比率	5.37	5.35	▲0.02

令和元年12月末の金融再生法上の不良債権は、前期比52百万円減少し、24,528百万円となりました。不良債権比率は5.35%となりました。

4. 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

		平成31年3月末	令和元年12月末			増減
		評価差額	取得原価	時価	評価差額	評価差額
有価証券	債券	8,407	348,378	355,394	7,015	△ 1,392
	株式	1,353	3,557	4,908	1,350	△ 3
	その他	195	37,576	38,412	835	640
合計		9,955	389,513	398,714	9,201	△ 754

5. その他のトピックス (10月~12月)

- 三島信用金庫 第7回「新現役交流会」開催
- 地域イベントを通じたキャッシュレス普及の取り組み
- 熱海ストリートギャラリーを活用した地域活性の取り組み

- ネットワークを活用した年金受給者旅行の誘致
- 静岡県東部4信金共同SDGs宣言
- 「さんしんチャレンジクラブ」会員総会の開催



お問い合わせ先

三島信用金庫 経営企画部 TEL 055-973-5721
(土日祝日及び12月31日~1月3日を除く午前9時~午後5時)